

2019 年度 愛知学泉大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
2201221	パターンメイキング Pattern Making	平岩 暁子	専門	2	選択	2年 前期

科目の概要

人体とパターンとの関係を理解し、ベーシックなデザインのパターン展開の方法を習得する。身頃原型では胸・肩・ウエストダーツを移動させたり、集合や分散、さらにギャザー、タック化などの操作により、デザインのバリエーションを広げられることを理解する。またスカートではタイトスカートを原型とし、ウエストダーツを展開することでさまざまなシルエットのスカートに変化させられることを学ぶ。1/2サイズで作品を製作し、立体におけるパターンの確認を行う。

学修内容	到達目標
①身頃原型のダーツを移動することにより、さまざまなデザインにパターン展開できることと、その方法を学ぶ。 ②タイトスカートのパターンからいろいろなシルエットのスカートへ展開ができることと、その方法を学ぶ。 ③1/2サイズで作品を製作し、立体におけるパターンの確認を行う。	①ダーツの移動の原則を理解して身頃原型のダーツの移動と消去によってパターンを操作して作成することができる。 ②タイトスカートのウエストダーツを展開して、パターンを作ることができる。 ③1/2サイズで作品を製作し、立体におけるパターンの理解ができる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素

学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例

前に踏み出す力	主体性	課題を理解するのに必要な知識について、配布プリントを読み、文献等を調べて、自分で学修ができる。
	働きかけ力	
	実行力	必要な学修の内容や方法を自分で考えて、目標のレベルまで到達できる。
考え抜く力	課題発見力	授業を理解し、次の課題との関連性を自ら見つけることができる。
	計画力	
	創造力	課題を発展させて、作品を作ることができる。
チームで働く力	発信力	整理した内容を、的確な文章で表現し、話すことができる。
	傾聴力	発言者の意見を正確に理解し、自分の考えもまとめることができる
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	無断欠席、遅刻、授業中の居眠りや私語、携帯電話を触るなどをせず、ルールを守った行動ができる。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

プリントを適宜配布する。

参考文献：『文化ファッション大系 服飾造形講座』文化服装学院編、文化出版局、(2009)

『誌上・パターン塾』まるやまはるみ監修、文化出版局、(2014)

他科目との関連、資格との関連

「被服実習Ⅰ」での実習経験をもとに学修を進め、「被服実習Ⅱ」への基礎とする。

学修上の助言	受講生とのルール
ノートを整理し、課題を理解する。原型の理論と衣服デザインがどう結びつくのかを考えながら講義を聞くこと。	授業で配布する資料の予備は、次週まで保管する。 授業内にできなかった課題は、授業外に行い、期日までに提出すること。

【評価方法】

評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント	
筆記試験		①		
		②		
		③		
		④		
		⑤		
小テスト	10	①	✓	デザイン画から前身頃のダーツの展開を理解しているか確認する。
		②		
		③		
		④		
		⑤		
レポート	30	①	✓	授業時間内の課題は、毎回授業後に提出する。間に合わない場合は期日までに提出する。
		②	✓	
		③		
		④		
		⑤		
成果発表 (口頭・実技)	10	①	✓	身頃原型とスカートの応用作品を製作して発表できること。 ダーツの移動展開方法と、スカートの展開を説明できること。
		②	✓	
		③	✓	
		④		
		⑤		
作品	40	①	✓	作品の完成度を評価する。(デザインが創作的で、丁寧に作られていること)
		②	✓	
		③	✓	
		④		
		⑤		
社会人基礎力 (学修態度)	10	①	✓	(規律性)・受講態度(遅刻、欠席、私語、居眠り、携帯を触るなど)は減点する (主体性)・出席、授業中の興味関心、意欲を評価する。 (実行力)・目標のレベルまで到達しようという努力の姿勢を評価する。 (課題発見力)・パターンに関する課題を発見できているか、授業態度で確認する (創造力)・自分なりの方法を考え、実行しているか、授業態度で確認する。 (発信力)・作品発表のプレゼンテーションで確認する。 (傾聴力)・授業態度やプレゼンテーションの聴講態度などで確認する。
		②	✓	
		③	✓	
		④		
		⑤		
総合評価 割合	100			

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)の基準
<p>身頃原型のダーツの移動と消去の方法を正確に理解している。スカートのパターン展開方法を正確に理解している。正しく丁寧に作図されていること。 1/2 サイズの作品はデザインが創作的で丁寧に製作されている。</p> <p>※上記に対し極めて高い評価が与えられると判断された場合、S(秀)とする。</p>	<p>身頃原型とスカートのパターン展開方法を理解しているが、正確さ、丁寧さが不足している。 1/2 サイズの作品が製作されていること。デザインはよいが完成度がやや不十分、完成度は高いがデザインにもう少し工夫があるとよい場合などである。</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	成人女性上半身原型の各部分名称と作図法を練習する。	原型作図の説明 実習	身頃原型を作図し提出する。	(予)被服実習 I での復習をしておく。 (復)原型作図法をまとめる。	120	主体性 実行力 課題発見力
2週 /	ダーツの移動、消去の原則を理解する。 前見頃の胸ぐせダーツの移動方法を学ぶ。	ダーツ移動の説明 実習	胸ぐせダーツの移動の作図ができて提出する。	(予)雑誌などから胸ぐせダーツのある服を探しスケッチしてくる。 (復)胸ぐせダーツ移動の方法を復習する。	120	主体性 実行力 課題発見力
3週 /	前身頃のウエストダーツの移動方法を学ぶ。	ダーツ移動の説明 実習	ウエストダーツの移動の作図ができて提出する。	(予)雑誌などからウエストダーツのある服を探しスケッチしてくる。 (復)ウエストダーツ移動の方法を復習する。	120	主体性 実行力 課題発見力
4週 /	前身頃のダーツの移動と消去の方法を理解したうえで、課題デザインの展開方法を考える。	小テスト+解説	応用の作図を展開して提出する。	(予)胸ぐせダーツとウエストダーツの展開方法をまとめてくる。 (復)応用作画を完成させて提出する。	120	主体性 実行力 課題発見力
5週 /	後ろ身頃の肩ダーツの移動方法を学ぶ。	ダーツ移動の説明 実習	肩ダーツの移動の作図ができて提出する。	(予)雑誌などから肩ダーツやヨークがある服を探しスケッチしてくる。 (復)肩ダーツ移動の方法を復習する。	120	主体性 実行力 課題発見力
6週 /	前後身頃のダーツ展開を理解して 1/2 ボディに着装させるデザインの展開と作図を考える。	実習	前後身頃のダーツを移動展開したデザイン画と作図を提出する。	(予)1~5 週目のプリント見直しデザインを考えてくる。 (復)デザイン画と作図を完成させ提出する。	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力
7週 /	応用作品の製作 型紙の作成、布地の裁断・しるし付け	実習	型紙を作り裁断、しるし付けができています。	(予)デザインに必要な材料を準備してくる。 (復)縫製作業を進めておく。	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力
8週 /	応用作品の製作 手縫いによる縫製	実習	裁縫用具を準備し、縫製作業に入っている。	(予)縫製作業が進められている。 (復)次週に発表できるように縫製を完成しておく。	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	作品発表	プレゼンテーション 相互評価	作品を完成させて発表し提出する。	(予)デザインのポイントやダーツ展開を発表できるようにまとめておく。(復)他の人の作品も参考にし、デザインの可能性を考察する。	120	主体性 実行力 課題発見力 発信力 聴講力
10週 /	スカートの形態別の名称を理解し、タイトスカートの作図方法を学ぶ。スカート原型を展開させゴアードスカートの作図方法を学ぶ。	スカートの作図説明 実習	タイトスカートの作図をして提出する。	(予)持っているスカートの形をスケッチしてくる。(復)スカート原型の作図方法をまとめておく。	120	主体性 実行力 課題発見力
11週 /	スカート原型を展開させ、ボックスプリーツスカートとフレアースカートの展開を学ぶ。	スカートの作図説明 実習	スカートの作図展開をして提出する。	(予)さまざまなスカートの展開方法をプリントを見て予習しておく。(復)スカートの展開方法をまとめておく。	120	主体性 実行力 課題発見力
12週 /	1/2 ボディでのスカートの応用作品のデザイン展開と作図を考える。	スカートの作図説明 実習	スカートの作図展開をして提出する。 スカート原型からパターン展開したデザイン画と作図を提出する。	(予)10～11 週目のプリント見直し作品のデザインを考えてくる。 (復)デザイン画と作図を完成させ提出する。	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力
13週 /	応用作品の製作 型紙の作成、布地の裁断としりし付け、手縫いによる縫製	実習	型紙を作り裁断、しりし付けができています。	(予)デザインに必要な材料を準備する。 (復)縫製作業を進めておく。	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力
14週 /	応用作品の製作 手縫いによる縫製	実習	裁縫用具を準備し、縫製作業に入っている。	(予)縫製作業を進めておく。(復)次週に発表できるように縫製を完成しておく。	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力
15週 /	作品発表	プレゼンテーション 相互評価	作品を完成させて発表し提出する。 全体の振り返りを行い考察する。	(予)デザインのポイントや展開方法を発表できるようにまとめておく。(復)他の人の作品も参考にし、デザインの可能性を考察する。	120	主体性 実行力 課題発見力 発信力 聴講力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力